

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	有限会社やわらぎ	代表者	寺川 勲雄	法人・事業所の特徴	同一建物内に小規模多機能型居宅介護・グループホーム・介護保険外で賃貸住宅を併設している。 利用者の方の身体状況に合わせてながら柔軟に対応し、家庭的な雰囲気でも過ごしてもらえるようにしている。利用者の方の楽しみが増えるよう、季節毎の食材を取り入れた食事の提供やほぼ毎月行事を行い、理念にもあるイキイキワクワクと過ごせるように努めている。
事業所名	小規模多機能ホームやわらぎ	管理者	越智 美代子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	3人	6人	1人	1人	1人	4人	人	17人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	外部評価についての主旨、流れについて職員会議で時間をかけて説明し職員がしっかり理解出来るようにする	新しく入社された方については、評価に対する理解が出来ない事が多い。 職員会議・運営推進会議・申し送りの時に説明をしてきたが、理解出来ない職員もおり、家族や地域の方に聞かれても出来ない職員もいた。	自己評価の結果に常に意識していただければと思う。 意見がたくさん出ているので素晴らしい。 かかわりがあるという事が分かる。 分からないがあるのは仕方ない 未回答の職員がいるのか回答者の合計人数にもばらつきがらり、スタッフ全員で検討されたのかが分かりにくい。 職員の分からないという意見をどう減らしていくか？ 前回の改善計画に対する取り組みはハードルが高かったのか、結果があまり現れていないようだがこれを踏まえたのか、「次回までの改善計画」はハードルを低くしているように感じられ具体的な計画になっており良いと思った。 運営推進会議で中間報告をしてはどうか？	年度の中間地点で目標の達成状況、目標の把握について職員会で話し合う（達成しやすい目標から話し合い実践する。）
B. 事業所のしつらえ・環境	事業所の行事等の来訪者が多い時には、靴を入れる袋を準備し各自で持ってもらうようにする ご家族や来訪者があった時には、	行事などで、来訪者が多い時の靴を入れる袋を準備出来なかった。 来られる方の中には、自ら靴を入れる袋を準備してくれる方もお	時に、駐車場が満杯で利用出来ず、道路に止めることがあります。白線を引く事で、スロープも使えるし車も止めやすくなるの	下駄箱の中を整理し、使用しない靴、いらぬ靴（物）の処分をして玄関には靴が置かないようにする。

	<p>積極的にコミュニケーションを図り、温かみのある雰囲気作りが出来るようにする</p>	<p>られた。 家族や来訪者が来られた時には積極的にコミュニケーションを図れる職員とそうでない職員がいるが、あいさつは出来ており温かみのある雰囲気作りは出来ている。</p>	<p>ではないか？ 白線を引くのはお金がかかるみたいなので、三角コーンをおいたらどうか。 車止めがあれば良いかなと思う  駐車場の看板はあるが、見えにくくなってきている。 気取らず暖かい雰囲気はいつも感謝しています。 話やすく行きやすい。 長女がみんな笑顔で優しい人ばかりだったと長女も好印象だった。 玄関のベンチの下にいつも置いてあるスポーツシューズが気になる。</p>	<p>近所の方の迷惑にならないよう 駐車場に看板を設置して駐車場以外に車を止めない</p>
<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<p>今年度も事業所に子供神輿に来てもらえるようにする 地域行事の運動会、夏祭り、市民大清掃、防災訓練に参加する</p>	<p>去年も事業所に子供神輿にきてもらえた。一昨年よりか朝が早かったが、利用者も見ることができた。 地域の行事に利用者と参加したのは、夏祭りと防災訓練に参加した。 防災訓練では、利用者さんも日頃なかなか体験できない事を体験され喜んでいた。また、利用者さんと参加する事で事業所のことを知ってもらえた。 運動会には参加できていない。</p>	<p>事業所と地域の関わりについて考える前に現在の事業所の所在について機会あるごとにPRする事が必要であり地域に認知されることが、最優先である。 いつもいらっしゃる方はハッキリと職員だと分かる方もいれば、外部の方なのか、分からない方がいらっしゃるので挨拶に関しては分かりません。 名札など、職員の方だと分かる物を着けて頂く事は難しいですか？ 職員の顔は分かるけど、名前が分からない方も多い。 いつきても雰囲気が良く職員も話やすい。 限られたスタッフの人員の中で個別に地域行事に参加出来ているのは凄いいと思います。 地域との関わりについては、今後</p>	<p>職員と利用者さんと一緒に散歩を兼ねたゴミ拾いを週1・2回程度行う（第1、第4の日曜日に行う） 地域に出掛ける時は、職員が名札をつける。（個人的な買い物同行の時は利用者さんに了解を得て名札をつける）</p>

			<p>も努力を要すると感じます。  人数の問題もあるでしょうが、一人でも多くの機会を作ってあげてください。  一番奥に駐輪場があり、車があると傷ついたらと思う。</p>	
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<p>地域マップを完成させる  (年間行事計画の中に入れ込み実践出来るようにする)</p>	<p>地域マップ作成に取りかかっているがまだ完成はしていない。  写真も撮れている所と撮れてない所がある。</p>	<p>利用者の出身の地域の行事に向くのは難しいので、事業所がある地域とのかかわりを固めて下さい。  幼稚園の子供達が来た時は喜ばれていました。  こっちが連れていくのは難しいので向こうから来てもらうのはありがたい。</p>	<p>地域行事に参加する時には、必ず職員は名札をつける。  地域マップを仕上げる。</p>
E. 運営推進会議を活かした取組み	<p>運営推進会議でヒヤリハット、事故報告、苦情の報告をする</p>	<p>ヒヤリハット・事故報告・苦情など運営推進会議で報告する事が出来なかった。</p>	<p>常に自己点検をして頂ければ良いのではないかと思います。  地域の方に意見を聞いたり、事業所での取り組みを紹介したりと相互で情報共有が出来る場、又、一緒に学習、研修するなど今までの様に引き続き頑張ってください。  地域の意見を得る為にももっと地域の方の出席を増やすように努めて欲しいと思います。  前回の改善計画でヒヤリハット・事故報告・苦情報告をするとあるが、報告がないですね、改善計画に上げるなら報告をして欲しい。意識付けにもなってくるので良い  ヒヤリハット・苦情の大きかったり小さかったりはあるが、家族が来て頂くので施設の中で起きていることを知ってもらおう。  風通しを良くするのは、大事な事、良い事悪い事を見てもらい暗</p>	<p>事故報告、ヒヤリハット、苦情報告書をオープンにし、運営推進会議で報告する。</p>

			<p>い部分をオープンにする事も大切</p> <p>事業所の報告であったり、研修を盛り込む事もあるかと思いますが、苦情等もあれば会議で報告し皆で考えてみる事が大切かなと思います。</p> <p>職員の意識づけが大切で難しいが、職員が報告しやすい環境を作るのも大切と思う。</p>	
<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<p>毎月1日・15日に災害伝言ダイヤルの体験をし、録音する内容を検討する</p> <p>地域マップに避難場所の経路や地震時に倒壊の可能性がある箇所（ブロック塀等）を記載する</p>	<p>地域マップ作成に取りかかっているがまだ完成はしてない。写真も撮れている所と撮れてない所がある。</p> <p>録音する内容は、検討し、その内容は職員が見える所に置いているが、毎月1日・15日の伝言ダイヤルの体験は出来ていないことが多い。</p>	<p>事業所が停電になった時、家族に速やかに連絡、対応が早く安心した。</p> <p>やわらぎは海拔数メートルの地にあり洪水や津波に対する対策を考えなくてはならない。</p> <p>地域の防災士とも連携し協力体制の構築及び事業所が行っている災害対策をアピールしてみてもどうか。</p> <p>どうしたらいいか分かっているけど、地域は頭でっかちでなかなか行動が出来ない。</p> <p>緊急時の連絡網はあるがほとんど活用した事がなくきちんと活用出来るか不安である。</p> <p>備蓄が出来ていない。</p> <p>台風や大雨の時は久万川が心配</p> <p>水害は地震や火事と違い予想が出来るので、エレベーターが使える時に1Fから2F（高い所）に避難したらいいと思う。</p>	<p>事業所での防災訓練は2ヵ月に1回実施し、夜勤専門の方もいるので、午前中10時までに行うようにし、又毎月ある職員会の始まるまで（16時）に行うようにする。</p> <p>緊急時の連絡網について、緊急時に備えて、実施策として日中、夜間に緊急連絡を実施する。</p>

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成30年12月21日(16:30~19:00) 平成30年12月26日(14:00~15:00)
1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	管理者(介護支援専門員)・介護職員 13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1人	7人	4人	0人	14(2)人 ( )は未回答

前回の改善計画	
・朝、夕の申し送りの徹底(日誌を活用する)	
前回の改善計画に対する取組み結果	・日誌に書いてあることの意味が分からない時があった ・申し送りの短縮が出来ておらず、日誌の活用が上手く出来てない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	10	2	0	14
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	9	3	0	14
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	9	3	0	14
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	8	5	0	14(1)

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・朝、夕の申し送りやミーティングで情報共有は出来ている ・日誌や連絡ノートを見て把握している ・本人の身体状況や家族の意向を伝えている ・既往歴や身体状況について職員間で情報共有している	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・申し送りの情報が分からない時がある。←口頭での申し送りだと分からない事がある。 ・本人が慣れていない時の声掛け気遣いが充分とは言えない ・途中で申し送りがかわったり、とぎれたりしている(連絡ノートを活用していく) ・仕事で申し送りが十分に受ける事ができない ・家族への声掛け←挨拶は出来るが、何を話していいか分からない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・申し送り時間の短縮。(申し送りが始まる前に日誌と連絡ノートを見る。)	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 12 月 21 日 (16:00 ~19:00 )  
平成 30 年 12 月 26 日 (14:00 ~15:00 )

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 管理者 (介護支援専門員)・介護職員 13 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	6 人	6 人	0 人	14 (2) 人 ( ) は未回答

前回の改善計画	・介護記録の様式の検討 (記録記入が短時間で行える)
前回の改善計画に対する取組み結果	・様式はそのままが良い日誌と個別記録) ・食事量の表は記入出来ているが、排泄の表は記入出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	7	5	0	14 (2)
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	5	6	0	14 (2)
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	4	8	0	14 (2)
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	3	8	0	14 (2)

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・記録はその都度書いている</li> <li>・目の前の「～したい」に対して自分なりに出来ることは対応している。</li> <li>・ケアプランは共有出来ている</li> <li>・ライフサポートプラン、目標の把握は出来ている</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・人手不足で対応したいが出来ない</li> <li>・目標に向けての関わりは出来ていない</li> <li>・目標のゴールが具体的な内容になっていない</li> <li>・目標が把握出来ない所もあるし把握出来ない人もいる。←利用者の方のゴールが把握出来てない</li> <li>・ミーティングの議事録には目は通しているが、実践出来てない事がある。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々の関わりで新たな情報があつた時には、受け持ちの担当者が暮らしシートに追記し情報共有していく</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 12 月 21 日 (16:00 ~19:00 )  
平成 30 年 12 月 26 日 (14:00 ~15:00 )

3. 日常生活の支援

メンバー 管理者 (介護支援専門員)・介護職員 13 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	3 人	9 人	0 人	14 (2) 人 ( ) は未回答

前回の改善計画

・これまでの暮らしシートの把握をする。

前回の改善計画に対する取組み結果

・見ようと思って見ないと、暮らしシートは見ない。  
・意思疎通の出来る利用者の方は、情報収集する事が出来るが、そうでない利用者の方は、職員が推測し対応している

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	0	1	9	3	14 (1)
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	0	12	1	0	14 (1)
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	6	6	0	14 (1)
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	0	11	2	0	14 (1)
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	0	10	2	1	14 (1)

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・記録 (日誌や連絡ノート) 等をもとに日常的な状況は理解してる  
・いつもと違う様子だと思った時には 1 人で判断せず職員間で共有し対応している。  
・体調が悪い時には、それぞれの医療機関に連絡指示を仰ぎ対応している。  
・だいたい把握している

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・利用者との会話が難しい (重度の為) ・業務に追われて、出来ない事が多い。  
・以前の暮らしが把握出来ていない  
・情報収集が少ない (新しい情報収集が出来ていない)  
・気付いていない時もあり、気付いてもどう対応していいかわからないので対応が出来ない

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

・担当している利用者さんの暮らしシートを確認し把握する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30 年 12 月 21 日 (16:00 ~19:00 ) 平成 30 年 12 月 26 日 (14:00 ~15:00 )
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	管理者 (介護支援専門員)・介護職員 13 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	5 人	3 人	2 人	14 (1) 人 ( ) は未回答

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域行事への参加 (夏祭り・防災訓練)</li> <li>・行事案内、事業所便りを地域へ発信する。(登録解除になった利用者、家族の方にも行事案内をする。)</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の方と防災訓練に参加し簡単な事業所の説明をさせてもらう事が出来た</li> <li>・地域への行事案内は、年間行事しか案内しか出来ていないが、月 1 回のだんろやボランティアの案内をしていけたらと思う</li> <li>・地域との関係を途切れないように関わっていけたらと思う。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	4	8	1	14 (1)
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	4	6	3	14 (1)
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	5	7	1	14 (1)
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	2	5	5	14 (2)

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域行事への参加は出来ている (町内の避難訓練)</li> <li>・利用者、家族と近くのお店に出掛ける事は出来ている</li> <li>・遠方に住まわれている家族へは手紙を送ったり、電話が出来るようにしている</li> <li>・病院受診も出来るだけ家族に関わってもらうように声掛けしている</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・民生委員や地域資源の把握が出来ていない</li> <li>・利用者の生活スタイル (こだわり) 人間関係の把握が出来ていない←繋げていく支援が大切</li> <li>・こだわりを含めて支援していきたい</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域行事には年 2 回利用者さんと一緒に参加する。(防災訓練や祭り・・・等)</li> <li>・1 年に 1 回でもいいのでちょこっと通信を発信していく</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 12 月 21 日 (16:00 ~19:00 )  
平成 30 年 12 月 26 日 (14:00 ~15:00 )

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 管理者 (介護支援専門員)・介護職員 13 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	3 人	3 人	2 人	14 (5) 人 ( ) は未回答

前回の改善計画

- ・地域マップを完成させる。(事業所の年間行事に入れ込む)

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・地域マップ作成に取りかかっているがまだ完成はしていない
- ・写真も撮れている所と撮れていない所がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	4	6	1	14 (3)
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	9	2	0	14 (1)
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	1	8	3	1	14 (1)
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	7	5	0	14 (1)

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用者の身体状況の変化によって病院受診対応や通いサービスから訪問サービスに切り替えて対応している
- ・申し送りや連絡ノート、日誌等で共有している。(本人の変化や気づき)
- ・事業所にパン屋が来てくれている

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・行事としては、ボランティアの方に演奏等の披露には来てもらっているが、それ以外のことで事業所に足を運んでもらえるような発信が出来ていない
- ・地域マップが未完成
  - ・地域資源の把握
- ・利用者のニーズに応じた支援が出来ていない
- ・利用者さんの変化に気づけず支援出来ない時がある

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・毎日の 3 分間研修でケアについて話し合い、話した内容を記録に残す。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 12 月 21 日 (16:00 ~19:00 )  
平成 30 年 12 月 26 日 (14:00 ~15:00 )

6. 連携・協働

メンバー 管理者 (介護支援専門員)・介護職員 13 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	1 人	7 人	1 人	14 (4) 人 ( ) は未回答

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常的に散歩、買い物に出掛ける (挨拶)</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出来ているが、回数は少ない</li> <li>・散歩や買い物の声掛けは少ない</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	1	4	2	4	14 (3)
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	2	4	5	14 (3)
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	0	5	3	4	14 (2)
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	5	6	1	14 (2)

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・敬老の日などには近くの保育園の園児達が訪問してくれ交流出来ている</li> <li>・近所のスーパーに買い物に出掛ける</li> <li>・地域の防災訓練には利用者さんと、ともに参加出来ている</li> <li>・近所の方がスイカや釣り上げたハマチを事業所に持ってきてくれた事がある</li> <li>・登録解除になった方の家族がなすびを持って来てくれたり、花壇の手入れに来て下さる方や、定期的に花を持って来て下さっている</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治体や地域包括支援センターとの会議にはあまり参加出来ない</li> <li>・地域行事にあまり参加出来ていない (防災訓練に年 2 回と夏祭りにしか参加出来ていない)</li> <li>・地域との関わりが少ない (地域の年間行事がなにがあるかわからない)</li> <li>・事業所の買い物を利用者さんと一緒に行くのもいいと思う</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者さんと一緒に近所のごみ拾をする。(毎月第 1 と 4 の日曜日)</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 12 月 21 日 (16:00 ~19:00 )  
平成 30 年 12 月 26 日 (14:00 ~15:00 )

7. 運営

メンバー 管理者 (介護支援専門員)・介護職員 13 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	1 人	9 人	1 人	14 (3) 人 ( ) は未回答

前回の改善計画

- ・地域の行事に参加するだけでなく事業所が出来ることを協力の。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・地域の行事には参加はしているが、協力は出来ていない。
- ・参加だけで、いっぱいいっぱいになっている。・発信したから知ってもらえた。
- ・地域とのコミュニケーションが取れないと次に繋がらない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	0	3	9	0	14 (2)
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	7	5	0	14 (2)
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	3	8	1	14 (2)
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	1	7	3	14 (2)

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・家族や地域利用者から苦情や意見があったときには、職員間で共有し改善策の話し合いをし、運営の反映に努めている
- ・意見がある時には職員会議で発言し他の職員から意見交換している
- ・利用者の方の思っていること、感じていることには耳を傾ける事が出来る

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・地域に必要とされる拠点になるように出来ていない←どう関わればいいのか分からない。
- ・地域の方との関わりが少なく意見を聞く機会がなかなかない
- ・地域にとって事業所がどういう存在かよく分からない
- ・あまり意見を言えない (事業所利用者について)
- ・意見や苦情の運営への反映は管理者に任せていて出来ていない

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・地域の方に足を運んでもらう為に、ゴールデンウィークや夏休み、冬休みの時期をずらし計画を立て案内を出す

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 12 月 21 日 (16:00 ~19:00 )  
平成 30 年 12 月 26 日 (14:00 ~15:00 )

8. 質を向上するための取組み

メンバー 管理者 (介護支援専門員)・介護職員 13 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	4 人	5 人	2 人	14 (3) 人 ( ) は未回答

前回の改善計画  
 ・研修を受けたことを実践で活かせるようにする。  
 (職員会議で研修報告・研修後も研修資料の見直しをする。)

前回の改善計画に対する取組み結果  
 ・職員会での研修報告はできている、これからも継続していく  
 ・スキルアップの研修は出来ていない。 ・昨年よりも事業所内外の研修にいけた (年度始めに研修参加計画を作成)  
 ・研修で得るものはいっぱいあった。 ・研修内容を実践で行かせている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	2	4	3	3	14 (2)
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	3	4	4	14 (2)
③	地域連絡会に参加していますか	0	1	4	7	14 (2)
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	2	5	5	14 (2)

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
 ・リスクについて自身で分かる範囲で相談、共有しアドバイスを求める事が出来ている  
 ・研修の参加 (事業所内・外)

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
 ・研修の参加 (事業所外) ←自主的に研修に行けない。(向上心が持てない)  
 ・資格、スキルアップの研修 ・研修は若い人に行ってもらい勉強して欲しい  
 ・スキルアップの為にいろいろやってみたが、なかなか出来ない  
 ・地域連絡会に参加出来ない事がある ・割り振ってもらえたら行ける←研修参加が出来にくい割り振ってもらおうと研修参加が出来る  
 ・リスクマネジメントに取り組めてない

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)  
 ・1 週間に 1 回 1 4 時から 1 5 時の間で、ヒヤリハットについて話し合う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 12 月 21 日 (16:00 ~19:00 )  
平成 30 年 12 月 26 日 (14:00 ~15:00 )

9. 人権・プライバシー

メンバー 管理者 (介護支援専門員)・介護職員 13 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	8 人	3 人	0 人	14 (3) 人 ( ) は未回答

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉遣いに注意する</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員間での呼び方←利用者さんを“ちゃん”付で呼ばない</li> <li>・意識してなるべく使わないようにしているが、とっさの時に出してしまう</li> <li>・取り組みは出来ていた。 ・言葉遣いが気になったら注意している。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	6	7	0	0	14 (1)
②	虐待は行われていない	9	3	0	0	14 (2)
③	プライバシーが守られている	3	8	2	0	14 (1)
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	2	2	6	14 (3)
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	7	1	0	14 (1)

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体拘束、虐待は行われていない</li> <li>・人手不足で大変なときもあるが、使ってはいけない言葉は使わず声掛け出来ている。</li> <li>・気づいたら、職員同士で注意しあっている</li> <li>・目上の人に敬語を使う ・スピーチロックの廃止が出来るように法人で委員会を立ち上げ身体拘束等の適性化のための指針の作成をし定期的に話し合い目標を立て実践し振り返っている。</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・すぐに対応出来ない時の納得いただけるような説明がとっさに出来ない</li> <li>・職員間での排泄の確認時つい大きな声を出してしまう</li> <li>・記録の途中で他の業務を行う時機に出しっぱなしになっている</li> <li>・スピーチロックについては出来ていないこともある</li> <li>・成年後見人制度の利用をしている利用者の方がおられない為成年後見制度について詳しく分からない</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>プライバシーに配慮する。(日誌や個別記録を出しっぱなしや広げたままにしない)</p>	